



A Beautiful Mind Sylvia Nasar ビューティフル・マインド

——天才数学者の絶望と奇跡



シルヴィア・ナサー著 塩川優訳 新潮社

『非協力ゲーム理論』

最良の結果は自分とグループ全体の利益を求めると得られる

参考 アダム・スミスの理論=最良の結果はグループ全員が自分の利益を追求すると得られる

例 美女が1人&他女性4人+男性4人のグループがいるとする。

1. 男性全員が1人の美女をモノにしようとすれば、全員モノに出来ず失敗。
2. 次に他の女性にチャレンジしようとすると、「本命じゃないのね」と言われまたふられてしまう。
3. …となると、全員が成功するためにはどうすればよいか。

||
始めからその美女を無視して、それぞれが他の女性を狙う。そうすれば男性全員が女性をモノに出来る。

(ナッシュの理論)

伝記というと野口英世やシュバイター博士に象徴されるような、人類のために尽くした偉人のものといったイメージがある。それらと比べると、天才数学者ジョン・ナッシュを綴った本書は普通の伝記とは少し違うかもしれない。

ナッシュは大学院生の時に考えついた非協力ゲーム理論の功績により、1994年ノーベル経済学賞を受賞する。この理論は150年来定説とされていたアダム・スミスの理論を覆しただけでなく、図に示すような人間関係における現象をも説明する非常に有用なものであり、政治学や生物学にも応用されてきた。

けれども本書はナッシュの業績を平易に説明するだけでなく、その陰になっている彼のグロテスクな人生に敢えて注目する。

ナッシュの実像は、人との関わりを持つとせず、大脳新皮質でしか喜びを感じようとしない、それに自分の才能を鼻にかけ仲間を馬鹿にするような非常にイヤな奴である。その上父親としての責任すら果たそうとしない。彼はやがて妄想の中でしか生きられなくなり、精神病院に入退院を繰り返すようになる。

しかしその後、ナッシュは奇跡的に復活しノーベル賞を受賞する。

本書は映画化までされるほど話題になった。その理由は、ナッシュが『偉人』という神格化されたイメージを提供するロールモデルであったからではなく、人間本来のエグい部分を具現した人生を歩んできたからかもしれない。偉人を語らない伝記。是非読んでみてほしい。(apis)

がんたん Cooking

豆腐チャンプルー

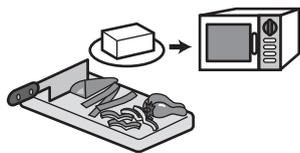
沖縄の言葉で、「混ぜる」という意味のチャンプルー。豆腐と野菜を混ぜて、新しい炒め物を作ってみましょう。出来上がりの色が鮮やかです。(おーたち)

がんたんCooking

材料(1人前)

- 木綿豆腐…1/3丁
- にんじん…1/6本
- ピーマン…1個
- しょうゆ…小さじ2

※この記事での豆腐一丁は350~400g



①豆腐はレンジで加熱して水を抜く。にんじんは短冊形に、ピーマンはワタを取り縦に切る。



②フライパンに油を引き、にんじんとピーマンを軽く炒める。



③豆腐を加え、塩・こしょうで味付けし、豆腐を適当な大きさに切り分けながら炒める。



④出来上がりの直前にしょうゆを入れて少し炒めて完成。

🕒 所要時間：15分

はみだし
すてーじ

なんで、わたしの下宿先は、NHKラジオすら受信できないのでしょう…。
⇒私の下宿先は関西テレビのゴーストがひどくて…。

(経・1 気合いでバリュー)
(特にサッカーの中継がひどいと思う編)